



## 真の成功と幸福は、人格にあり その2

59 回生 学年主任

人格は繰り返す行動の総計である  
それゆえに優秀さは単発的な行動にあらず、習慣である

—アリストテレス—

先に行われた体育祭で、黄色ブロック(4組)が見事総合優勝を果たしました。しかし、どのブロックも学年種目やリレー、綱引き、騎馬戦などを懸命に取り組む姿は、さわやかな輝きを放ち、眩しく見えました。さらに、ブロック演技、2年前のそれとは大きく成長し、リーダーシップを発揮し、下級生を引っ張る姿勢に3年生としての矜持を感じ、胸が熱くなりました。宝塚高校の歴史に新たな感動を刻んだことでしょう。59回生の学年主任としてみなさんの力を改めて見直し、誇らしく思えました。

さて、先月の続きです。

ステーブン・R・コヴィー博士の『7つの習慣』によると、これらの習慣は本来1つ1つ積み上げていくものでなくすべてをバランスよく自分にあったかたちで獲得していくものとされています。

### II. 公的成功

第四の習慣：Win-Win を考える

第五の習慣：理解してから理解される

第六の習慣：相乗効果を発揮する

### III. 再新再生

第七の習慣：刃を砥ぐ

「公的成功」とは、信頼を元手に人と協力体制を築き、より大きな成果の達成を目指すことです。

第四の習慣の「Win-Win を考える」とは、自分のとっても相手にとっても良好な結果が得られるような取引を考えることです。一方が得をし、もう一方が損をするのではなく、お互いの利益につながるような考え方です。

高度な信頼関係を構築し、Win-Win を実現するためお互いを理解し合わなければなりません。そこで第五の習慣「理解してから理解される」です。真に相手を理解することはとても難しいですがそれを乗り越え相手の立場に立って考えることこそ相手を理解することにつながるのです。そして相手を理解したうえで自分の立場を説明し、理解してもらおう努力をするような習慣を身に付けると良いでしょう。

第六の習慣「相乗効果を発揮する」です。相乗効果を本書では「全体の合計が各部分の和よりも大きくなること」としています。つまり、 $1+1=2$ よりも大きくすることです。これはなかなか稀なことです。相乗効果的な人間関係を目指そうとしても、たいていは防衛的な本能が働き、相乗効果を発揮するのは難しくなるのです。みなさんが「私的的成功」を備え、第四・第五の習慣を実践し、不安に打ち勝って相手との相違点を尊ぶことができたとき、初めて発揮できる能力だからです。

最後は他の全ての習慣を支える、人生の基本的な4つの側面の維持について説かれます。  
1. 肉体 2. 精神 3. 知性 4. 社会・情緒 についてバランス良く取り組むことで、「自分自身」という最も大切な資源を維持するのです。

みなさんの人生において7つの習慣を身に付け、「成功」を勝ち取ることを強く願っています。

## 体育祭が開催されました

今回でももう体育祭は終わりかと思うと、かなり寂しい気もしてきます。今回は前年までよりもメインで参加する競技が多かったし、それに伴って責任も大きく感じて、なかなかプレッシャーだなと思いました。でもそれが逆にクラスの一員なんだと自覚させてくれて、一体感を持てた気がします。そのプレッシャーを力にできたと思うのは、綱引きの時でした。思ったよりすごい緊張が綱引きに出場する前に来て、



「うわー大丈夫かな」ととても心配になりました。受験前のこんな時期にやらなくても…と思いましたが、絶対に後悔はしていません。いい思い出が作れてよかったです。〈生徒感想より〉



## 11月・12月の行事予定

11月 6日(月) 創立記念日(生徒休業日)

10日(金) 漢字検定(放課後)

17日(金) いきいき県宝活動報告会

### 12月5日(火)~11日(月) 期末考査

12月 12日(火) 特別時間割授業開始

14日(木) 球技大会

18日(月) (午前)家庭学習 (午後)文化鑑賞会

21日(木) アスリート派遣事業、人権講演会

22日(金) 大掃除、終業式

23(土)、24日(日) プレ共通テスト

### 学校カウンセリング

11月 13日(月)

24日(金)

27日(月)

12月 4日(月)

15日(金)

